



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月9日

上場会社名 株式会社ファルテック 上場取引所 東
 コード番号 7215 URL <http://www.faltec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 文屋 仁志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 篠田 好洋 TEL 044-520-0290
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	48,385	△23.0	22	△98.0	783	△22.5	348	△77.7
2020年3月期第3四半期	62,875	△5.9	1,119	64.0	1,011	49.8	1,561	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △206百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 1,109百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	37.18	—
2020年3月期第3四半期	166.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	67,864	19,500	25.8	1,868.33
2020年3月期	69,826	20,070	25.8	1,920.94

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 17,521百万円 2020年3月期 18,014百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	29.00	29.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	29.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,000	△19.1	1,300	△39.8	2,000	△4.8	750	△58.2	79.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 - 社（社名）

、除外 1 社（社名）広東発爾特克汽車用品有限公司

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	9,378,600株	2020年3月期	9,378,600株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	659株	2020年3月期	628株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	9,377,971株	2020年3月期3Q	9,377,972株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により経済活動が停滞していましたが、各国の経済活動の再開や政府の経済支援施策等により緩やかな回復基調に入りつつあります。然しながら依然として新型コロナウイルス感染症に対する抜本的な対策が打てない中、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界の概況はグローバルで販売・生産台数が大きく落ち込んでおりましたが、当第3四半期は堅調に回復しつつあります。

このような情勢の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、新型コロナウイルス感染症影響によるグローバルでのお客様生産台数減の影響を受け48,385百万円（前年同期比23.0%減）となりました。

営業利益は、売上高減少に伴う利益減影響等により22百万円（前年同期比98.0%減）となりましたが、第2四半期連結累計期間の営業損失1,456百万円から大幅に利益改善し黒字転換しております。

経常利益は、営業外収益として新型コロナウイルス感染症に関連する助成金収入637百万円等を計上しましたが営業利益の減少が影響し、783百万円（前年同期比22.5%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、348百万円（前年同期比77.7%減）となりました。なお前年度第3四半期連結累計期間には、固定資産売却益1,538百万円を一過性の特別利益として計上しております。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産台数が回復基調にあるものの、当第3四半期連結累計期間では新型コロナウイルス感染症拡大の影響でお客様の生産台数・販売台数が落ち込んだこと等により39,017百万円（前年同期比20.6%減）となりました。セグメント利益は、ものづくり原価低減活動や経費削減を推進したものの売上高減少に伴う利益減の影響により、670百万円（前年同期比33.0%減）となりました。なお第2四半期連結累計期間のセグメント損失711百万円からは大幅に利益改善し黒字転換しております。

(アジア)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、日本セグメント同様にお客様の生産台数が落ち込んだこと等により6,421百万円（前年同期比17.1%減）となりました。セグメント利益は、売上高減少に伴う利益減の影響をものづくり原価低減活動や経費削減を推進したこと等で補い531百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

(北米他)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でお客様の生産工場が長期に操業を停止していたこと等により2,947百万円（前年同期比50.8%減）となりました。セグメント損失は、売上高減少に伴う利益減の影響等により1,186百万円（前年同期は473百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当四半期連結会計期間末における総資産は67,864百万円となり前連結会計年度末比で1,962百万円の減少となりました。このうち、流動資産は36,184百万円となり前連結会計年度末比で1,406百万円の減少となりました。流動資産の主な減少は、売上高が減少したことによる現金及び預金の減少220百万円、受取手形及び売掛金の減少1,420百万円等であります。又、固定資産は31,680百万円となり前連結会計年度末比で555百万円の減少となりました。固定資産の主な減少は、機械装置及び運搬具（純額）の減少1,082百万円等であります。

負債は48,364百万円となり前連結会計年度末比で1,392百万円の減少となりました。このうち、流動負債は29,820百万円となり前連結会計年度末比で4,242百万円の減少となりました。流動負債の主な減少は、仕入減少に伴う支払手形及び買掛金の減少393百万円、短期借入金の返済による減少3,927百万円等であります。又、固定負債は18,543百万円となり前連結会計年度末比で2,849百万円の増加となりました。固定負債の主な増加は、長期借入金の増加3,203百万円等であります。

純資産は19,500百万円となり前連結会計年度末比で569百万円の減少となりました。純資産の主な減少は、為替換算調整勘定の減少801百万円等であります。

当社グループが重要視している自己資本比率は、前連結会計年度末対比で変わらず25.8%となりました。なお、第2四半期連結会計期間末対比では、当第3四半期連結会計期間の純利益計上により、0.3ポイントの改善となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で2020年8月6日の「2021年3月期 連結業績予想に関するお知らせ」で公表致しました通期の連結業績予想を修正しております。前回公表時点よりお客様の自動車販売、生産動向等が回復基調にあることから売上高増による利益増となることに加えて、ものづくり原価低減活動や経費削減が想定以上に進んだことに伴い利益増となることから売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正しております。

なお、上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は様々な要因により変動する可能性があります。

詳細は本日公表しております「2021年3月期 通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 65,000	百万円 △600	百万円 0	百万円 △700
今回発表予想(B)	69,000	1,300	2,000	750
増減額(B-A)	4,000	1,900	2,000	1,450
増減率(%)	6.2	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	85,312	2,159	2,101	1,794

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,717	11,496
受取手形及び売掛金	17,013	15,592
商品及び製品	3,344	3,243
仕掛品	539	838
原材料及び貯蔵品	3,204	3,166
その他	1,790	1,865
貸倒引当金	△19	△18
流動資産合計	37,590	36,184
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,427	10,435
機械装置及び運搬具(純額)	7,672	6,589
工具、器具及び備品(純額)	1,252	1,139
土地	6,187	6,499
リース資産(純額)	1,076	1,629
建設仮勘定	2,986	1,824
有形固定資産合計	28,602	28,118
無形固定資産	1,120	1,025
投資その他の資産		
投資有価証券	302	353
繰延税金資産	1,684	1,720
その他	531	468
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,512	2,536
固定資産合計	32,236	31,680
資産合計	69,826	67,864

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,060	7,666
電子記録債務	4,554	4,635
短期借入金	11,130	7,202
1年内返済予定の長期借入金	3,324	4,673
リース債務	805	1,129
未払法人税等	746	248
賞与引当金	982	408
その他	4,458	3,855
流動負債合計	34,062	29,820
固定負債		
長期借入金	8,044	11,247
リース債務	316	622
退職給付に係る負債	5,966	5,360
再評価に係る繰延税金負債	1,007	1,007
その他	358	305
固定負債合計	15,694	18,543
負債合計	49,756	48,364
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	609	609
利益剰余金	13,163	13,240
自己株式	△0	△0
株主資本合計	16,063	16,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45	68
繰延ヘッジ損益	△0	—
土地再評価差額金	2,040	2,040
為替換算調整勘定	1,444	642
退職給付に係る調整累計額	△1,578	△1,370
その他の包括利益累計額合計	1,951	1,381
非支配株主持分	2,055	1,979
純資産合計	20,070	19,500
負債純資産合計	69,826	67,864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	62,875	48,385
売上原価	54,466	41,753
売上総利益	8,408	6,631
販売費及び一般管理費	7,288	6,609
営業利益	1,119	22
営業外収益		
受取利息	22	29
受取配当金	9	7
持分法による投資利益	35	16
助成金収入	—	637
その他	244	228
営業外収益合計	312	920
営業外費用		
支払利息	161	105
為替差損	72	34
事業撤退損	60	—
事業所閉鎖損	71	—
その他	53	18
営業外費用合計	420	158
経常利益	1,011	783
特別利益		
固定資産売却益	1,538	—
投資有価証券売却益	—	196
課徴金返還額	58	—
特別利益合計	1,597	196
特別損失		
固定資産除売却損	34	24
工場休止損失	—	20
特別損失合計	34	45
税金等調整前四半期純利益	2,574	934
法人税等	912	469
四半期純利益	1,662	464
非支配株主に帰属する四半期純利益	100	115
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,561	348

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,662	464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	23
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	32	—
為替換算調整勘定	△747	△902
退職給付に係る調整額	163	208
その他の包括利益合計	△552	△670
四半期包括利益	1,109	△206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,083	△221
非支配株主に係る四半期包括利益	25	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第3四半期連結累計期間において、連結子会社であった広東発爾特克汽車用品有限公司は、出資持分の全てを譲渡したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響について)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大の影響について)に記載した新型コロナウイルス感染症に伴う会計上の見積りについて重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	49,140	7,743	5,991	62,875	-	62,875
セグメント間の内部売上高 又は振替高	837	138	8	985	△985	-
計	49,977	7,881	6,000	63,860	△985	62,875
セグメント利益又は損失 (△)	1,001	534	△473	1,062	57	1,119

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	39,017	6,421	2,947	48,385	-	48,385
セグメント間の内部売上高 又は振替高	767	54	-	822	△822	-
計	39,784	6,475	2,947	49,207	△822	48,385
セグメント利益又は損失 (△)	670	531	△1,186	16	6	22

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。